

お客様各位

NetIQ(株)Attachmate 事業部

Reflection for Secure IT UNIX 7.2 SP1 Update1 リリースノート

この度 Reflection for Secure IT UNIX 7.2 SP1 Update1 を 国内リリースする運びとなりました。
以下 その内容につきましてご案内申し上げます。

記

1. 対象製品

- Reflection for Secure IT (RSIT) UNIX サーバ 7.2
- Reflection for Secure IT (RSIT) UNIX クライアント 7.2

2. 変更内容

- 既存バージョン 7.2 SP1 から、以下の不具合対策を実施致しました。

2.1 不具合対策内容

[A] クライアント機能 [対象：RSIT UNIX クライアント および RSIT UNIX サーバ]

- 1) scp を使った Oracle RAC (Real Application Cluster) インストールが失敗する問題
- 2) sftp ls -l によるファイルタイムスタンプを未来時間 24 時間以内は月日年でなく月日時刻を表示するよう変更

[B] サーバ機能 [対象：RSIT UNIX サーバ]

- 1) SUSE Linux 11, 10 において GSSAPI 認証失敗後に 他の可能な認証を試行しない問題
- 2) ユーザ切断時に"/etc/security/limits.conf" maxlogins カウンタ値を正しく反映しない問題
- 3) 他社(Bitwise)製 sftp クライアントとの ダウンロード処理相互接続性の問題
- 4) 他社(Axway)製クライアントとの chroot 環境相互接続性の問題
- 5) "ForceSftpFilePermissions", "SftpSyslogFacility" 設定時にデバッグモードで起動できない問題
- 6) PAM 定義"session pam_lastlog.so showfailed"に反し、"Last failed login"メッセージを表示しない問題

2.2 セキュリティ対策内容

- 1) OpenSSL ライブラリにおける整数符号エラー脆弱性問題 [CVE-2012-2110]

3. 入手方法

[A] ボリュームライセンス (VPA) 保守契約のお客様：

- 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにログインし該当製品を入手します。

<手順>

- 1) 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにアクセス
 - i) 直接 URL (<https://download.attachmate.jp/Login.aspx>) を入力 あるいは、
 - ii) Attachmate 日本語ホームページ (<http://www.attachmate.jp/>) から
> [サポート] > [ダウンロードライブラリ] とブラウザ
- 2) 表示「Attachmate ダウンロードライブラリを使用」ページにて、
お手元控えの"ユーザ名"、"パスワード"を入力しログイン
- 3) 表示「保守の内容」ページ内において、本製品の"ダウンロード"をクリック
- 4) 表示「Reflection for Secure IT UNIX Server」又は「Reflection for Secure IT UNIX Client」
一覧から"ファイル名"をクリックし入手
～ Service Pack or Patch 欄 (Current Product Release 欄の下) が今回対象 7.2 SP1 Update1 です。
説明欄 7.2+SP1 Update1、バージョン欄 7.2+SP1 (7.2.1.94) を確認し、
説明欄に示す該当プラットフォームの"ファイル名"をクリックし、次ページに進みます。
- 5) 表示「ファイル情報とダウンロード」内容を確認しダウンロードの操作を実施
～ 下部枠内の"輸出規制を含むソフトウェアライセンス使用許諾契約に合意します"をチェックし、
"ダウンロード:" ファイルをクリックしてダウンロードを開始します。

以上